

令和2年度農業後継者育成基金事業

事業主体名 鹿児島県立農業大学校農学部果樹科

従来の水準を超越する慢性果樹の生産販売スタイルの創出

1 目的

本学果樹科の農場で近年不安定な生産状況にある蔓性果樹のブドウ・パッションフルーツに着目し、これらの果粒肥大や玉肥大を向上させる生産対策に努めるとともに、販売店舗と提携してそれぞれの特長を生かした商品形態を考案して有利販売に取り組む。併せて、一連の取組を通じて、将来の果樹産業に従事あるいは関与すると目される学生の資質向上および人材育成の機会と位置づける。

2 実施状況

(1) 実証調査活動の実施

「ブドウ」と「パッションフルーツ」において、天井被覆期間や定植時期など根本的な管理の注意点を整理するとともに、摘心強度や仕立法などの樹体管理、葉面散布による肥培管理の効果比較などの実証活動を通じて、従来よりも大粒・大玉の果実生産に成功した。

- 収穫後の天井被覆期間延長条件下での房先5葉摘心と葉面散布を組み合わせたシャインマスカットの大粒果房づくり
- 早期定植条件下でのマンソン仕立法によるパッションフルーツの大玉率向上



【店舗での貯蔵対応ブドウの販売】

(2) 販売促進活動の実施

長期貯蔵用の鮮度保持剤を装着したブドウを新たな商品として全面的に売り出した他、M階級以上のパッションフルーツを高級感のあるパック容器入りの形態で有利販売するなどの工夫により、2つの品目ともに近年を大きく上回る売上実績を記録した。

- ブドウ: 直近5カ年平均→今期実績
415千円/10a→2,495千円/10a(501%増)
- パッションフルーツ: 同比較
774千円/10a→1,116千円/10a(44%増)



【パッションフルーツの販売形態】

(3) 活動成果報告の実施

果樹科42期研究プロジェクト発表会において、「ブドウ」「パッションフルーツ」の個別プロジェクトの内容を学生自らが報告するとともに、関連する論文と作文を執筆し、コンクールに応募した。このうち、「第48回毎日農業記録賞」に応募したブドウに関する作文が優良賞を受賞した。

(4) 情報発信活動の実施

SNS(Facebook・Instagram)を通じて、取組の経過に関する情報を随時投稿し、県内外の農業者、本校OB・OG、農業指導機関・団体関係者、学識経験者等に広く紹介しながら、各方面からの意見・助言を集約した。

- Facebook : 計 23 回投稿
- Instagram : 計 29 回投稿 (R3.1.31 現在)



【毎日農業記録賞での優良賞受賞】

3 今後の課題、取組

- (1) 1粒重15gの大粒シャインマスカット生産のための効果的な摘粒法の確立
- (2) パッションフルーツの栽植密度増による増収効果検証
- (3) SNS上における継続的な情報のアップデート



【Facebook 上の投稿画面】